

# 中学 いずみ

「生徒が輝く 日本一の小規模校」を目指して  
～自立した社会人としての基盤づくり～

## 正門に門扉設置完了

11月中旬、正門の門扉が完成しました。伝統ある泉中に相応しい門扉をと、学校側と製作に当たる前PTA会長手塚英明さんと一緒に考えたものです。



泉中の新しい顔となった門扉は、左右に校章が取り付けられたシンメトリー(左右線対称)なもので、校舎南に再建された「栄光の塔」と対をなし、現在進行中の「泉ブランドの確立」の一翼を担うに相応しいものとなりました。

また、準備室に保管してあった「校歌の額」も表具し直しています。年内にはできあがり、体育館ステージ東の壁に設置する予定です。同窓会の皆様、もう少しお待ちください。

## 数検・英検の結果が届きました

10月27日(土)に本校で団体受検した、**小中一貫教育の具**体策である**数検(=実用数学技能検定)の合格者**が発表になりました。

- ◆3級 3年 手塚恵登、3年 豊田陽菜、3年 手塚大葵
- ◆4級 3年 渡邊香奈
- ◆5級 1年 鈴木 京

また、**11月11日(日)に英検3級の2次試験に臨んだ結果**も届き、以下の生徒が合格しました。

- ◆3級 3年 青木巴瑠花、3年 佐藤愛理、3年 高塩郁実、3年 村山大誠、3年 古西優子

生徒の皆さんのがんばりを大変嬉しく思います。後に続け!

## 第3回小中合同授業研究会

11月16日(金)14:00～泉小学校で**泉地区小中一貫教育**の一環として、泉小・泉中合同の算数の授業研究会を行い資質の向上を図りました。

**本校からは、毎日2名の職員が泉小学校へ行き算数の授業をしています。**一人は森本先生、毎日1校時に5年生に入ります。もう一人は鈴木教務、毎日4校時に6年生に入ります。今回は6年生の「比例」の授業ということで、鈴木先生が参加しました。6年生2クラス41名全員を少人数3コースに分け、鈴木先生は専門性を生かし中学校での学習を見通した内容を含めた授業を行いました。

グループ毎の研修後、一昨年度から泉地区小中一貫教育に関してアドバイスをいただいている宇都宮大学の松本 敏 教授の講話を拝聴しました。

まお、今回は**塩谷地区の教務主任(学校のカリキュラムをつかさどっている先生)研修会**も兼ねました。塩谷地区2市2町から32校の教務主任の先生方が泉地区小中一貫教育の様子を見ていきました。



## 中屋栄養士 泉小で授業

本校の中屋栄養士が、**泉地区小中一貫教育**の一貫として、泉小学校で下記の日時に担任の先生と一緒に授業を行いました。

◆11月13日(火)3年生4時間目「おやつを食べ方を考えよう」

◆11月19日(月)4年生4時間目「栄養のバランスを考えよう」

前回9月の授業同様、授業後に給食を一緒に食べながら、マナー指導等にもあたりました。

小中一貫教育の架け橋役として積極的に授業をこなす中屋先生の姿に本校の先生方の意欲の高さを感じました。



## 市出前講座で「箏」の授業実施

11月14日(水)・15日(木)・16日(金)の3日間、矢板市生涯学習推進本部発行「あなたの“夢”グッズ まなび」の中にある**〈出前講座〉「箏曲・三絃」**を活用して、箏の出前授業が行われました。



学習指導要領による「3年間を通じて1種類以上の和楽器を用いる」場として設定した今回の授業。宮永文知映(ふみちえい)先生と大島先生とお二人から、箏についての説明・模範演奏・体験学習「さくら・荒城の月」などを各クラス2時間ずつ(合計8時間)学習しました。専門家による生の演奏や指導により、和楽器の魅力味わった貴重な体験となりました。

両先生には大変お世話になりました。

## 各種コンクール等の結果

学校を窓口とした各種コンクールの結果をお知らせいたします。

### ◆第45回記念県下野教育書道展

<金賞>1年 渡邊千尋、<銅賞>3年 高木麻衣、2年 石崎 茜、1年 鈴木 京

\*前号で紹介しましたが、石崎さんが抜けていましたので再掲します。石崎さんには大変失礼しました。

### ◆第40回栃木県学校音楽祭中央祭

○合唱の部 <銀賞>泉中学校合唱部

### ◆平成24年度全国中学生人権作文コンテスト

○大田原法務局管内 <最優秀賞>3年 渡邊香奈 <優秀賞>3年 佐々木綾乃、3年 佐藤愛理

○栃木県大会 <優秀賞>3年 渡邊香奈

### ◆平成24年度中学生の税についての作文

<県税事務所賞>1年 鈴木 京、<氏家税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞>1年 渡邊千尋

### ◆第44回栃木県中学校作曲コンクール

○自由詞の部 <優良賞>2年 伊東はるか、<佳作>3年 青木巴瑠花、2年 渡邊夏海

○課題詞の部 <佳作> 3年 菊地綺音、2年 森本由姫、